

鳥取県における環境情報の計測拠点の整備と閲覧システムの構築

発表者

今井正和 鳥取環境大学環境情報学部情報システム学科 教授

概要

本研究では、温度、湿度、気圧、風向、風速、雨量等の環境についての情報を計測する観測拠点を鳥取県内に多数設置する。設置した観測拠点からインターネットを用いて計測データを収集蓄積し、計測データを可視化して閲覧するシステムの構築を行なう。このシステムを活用するにより、身近な環境に関する知識を深めることができ、未利用の自然エネルギーや自然災害に関する情報を容易に発見できるようになることが期待される。

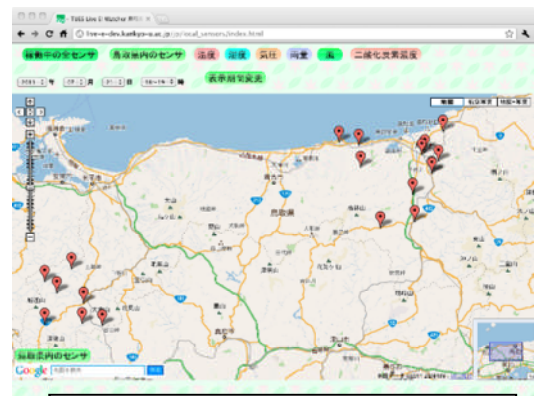
目的：

身近な環境についての情報を計測し、蓄積する。  
蓄積した情報を目で見てわかりやすいように表示する。

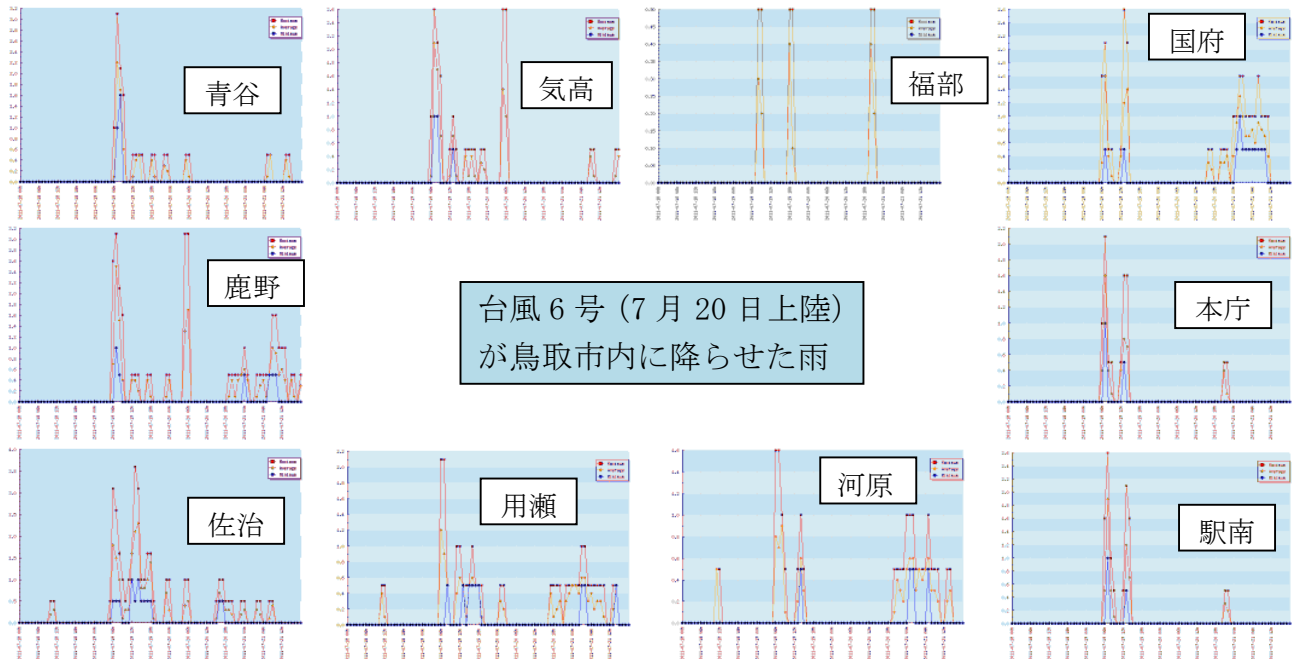


鳥取市と日南町の協力で県内に17カ所のセンサを設置

センサ



鳥取県内に設置したセンサの位置  
(開発したツールで表示)



【特許登録／出願情報】 発明の名称：

発明者：

【来場者へのメッセージ】

環境情報を詳しく知ることにより、未活用の自然エネルギー(風力)を見つけることができるかも知れません。また、防災に役立てることができる可能性があります。さらに教育に活用することもできます。

連絡先： 鳥取環境大学環境情報学部情報システム学科 教授 今井 正和

鳥取市若葉台北1-1-1 TEL. 0857-38-6791 E-mail: imai@kankyo-u.ac.jp

分野

プレゼンタイム

有 (無)